

ぜんぜんぜん

世論と結託せよ

河野謙三という政治家がいた。

一九七一年七月、当時の自民党反主流派の彼は大方の予想を裏切つて、参議院議長に当選した。このとき放つた名言が表題の言葉である。与党内の勢力基盤が弱い政治家ほど世論を見方につけて国民の支持を得た。それが大成功したのがいまの小泉首相であろう。

ところで、昨今のマスコミや御用学者等の医者バッシングには目を覆うものがある。言われ放題である。裏芸・腹芸が通用する世の中ではなくなった。今こそわれわれも世論と結託して、医療を健全なかたちにする責務がある。ものいわぬ医者では医療は崩壊する。

以上、若輩で広報担当を拝命した男の大言壮語でした。